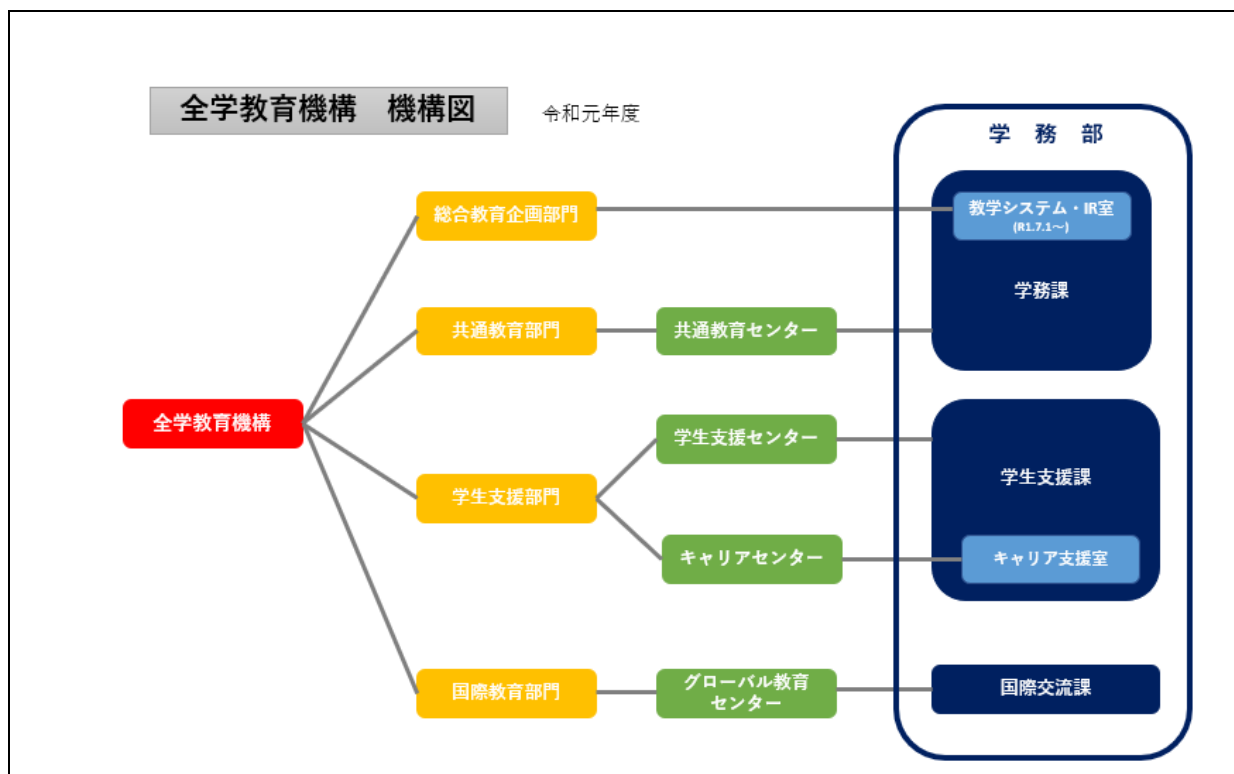


## ① 部門の活動 [定例業務]

全学教育機構では、本学のディプロマ・ポリシーに則した人材を育成するため、全学的な観点から、教育・学生支援活動に関する企画、調整、運営、実施、評価等を総括的に行います。継続的な改善を伴う教育の質保証の全学的な統括、共通教育や学生支援の企画・運営、グローバル教育の推進などを担うため、4部門4センターを置いています。



### 略年表

大正 9 年（1920 年）4 月：旧制水戸高等学校開学。

昭和 24 年（1949 年）5 月：茨城大学開学。文理学部を設置。

昭和 37 年（1962 年）4 月：学生相談室（学生相談センターの前身）が発足。

昭和 42 年（1967 年）6 月：文理学部を改組し、人文学部、理学部の 2 学部及び教養部（共通教育部門の前身のセンターの元となる）が発足。

平成 8 年（1996 年）4 月：大学教育研究開発センター設置。（同年 3 月をもって教養部を廃止）

平成 13 年（2001 年）4 月：国際教育部門の前身となる留学生センターおよび学生支援部門の前身となる学生相談センター設置。

平成 14 年（2002 年）4 月：学生支援部門の前身となる学生就職支援センター設置。

平成 17 年（2005 年）3 月：評価室（現在の大学戦略・IR 室）を設置。

平成 18 年（2006 年）4 月：大学教育研究開発センターを大学教育センターに改組。

平成 29 年（2017 年）4 月：大学教育センター、留学生センター、学生相談センター、学生就職支援センターに、大学戦略・IR 室の一部機能も移行した上で全学教育機構に再編成。

## ○ 総合教育企画部門

関係部署との連携による、共通教育と専門教育間の連携・調整、教育活動の点検・評価及び改善等並びに IR と結びついた総合的なエンロールメント・マネジメントに関する基本方針の策定、企画及び運営を行なっている。

第1四半期（4月～6月） ・新入生調査 ・学生生活実態調査、2年生調査 ・授業アンケートとりまとめ（前年後期分）	第2四半期（7月～9月）
第3四半期（10月～12月） ・授業アンケートとりまとめ（前期分）	第4四半期（1月～3月） ・卒後3年目調査 ・企業向け学修成果調査（隔年） ・卒業時・修了時調査
通年（随時）実施事項 ・学部アドバイザーボードへの情報提供 ・学部、学科のFDミーティングへの情報提供 ・FD/SDの企画、運営	

## ○ 共通教育部門

ディプロマ・ポリシーに基づく共通教育(基盤教育、プログラム教育及び大学院共通教育)の基本方針の策定、企画及び運営を行っている。

第1四半期（4月～6月） 4月：基盤教育科目クラス編成 4月：前学期セメスター及び第1クォーター授業開始 4月：前年度後学期セメスター学生授業アンケートに対する教員自己点検の実施 6月：第1クォーター学生授業アンケート実施 6月：第1クォーター成績入力 6月：第2クォーター授業開始 6月：前年度後学期セメスター学生授業アンケートおよび教員自己点検の集計結果を踏まえた分野別FDの実施	第2四半期（7月～9月） 7月：前学期セメスター及び第2クォーター学生授業アンケート実施 8月：前学期セメスター及び第2クォーター成績入力 8月・9月：夏季集中講義 9月：夏季集中講義成績入力
第3四半期（9月～12月） 9月：後学期セメスター及び第3クォーター授業開始 10月：前学期セメスター及び第1・第2クォーター学生授業アンケートに対する教員自己点検の実施 11月：第3クォーター学生授業アンケート実施 12月：第3クォーター成績入力 12月：第4クォーター授業開始	第4四半期（1月～3月） 1月：後学期セメスター及び第4クォーター学生授業アンケート実施 2月：後学期セメスター及び第4クォーター成績入力

1 2月：前学期セメスター及び第1・第2クォーター学生授業アンケート並びに教員自己点検の集計結果を踏まえた分野別FDの実施 1 2月：次年度基盤教育科目シラバス入力 1月：シラバスの点検・確認	3月：春季集中講義 3月：春季集中講義成績入力
--	----------------------------

[ 共通教育センター]

1年次からの基盤教育及び全学共通プログラムの履修手続きなど、共通教育全般に関する窓口である（旧 大学教育センターなど）。

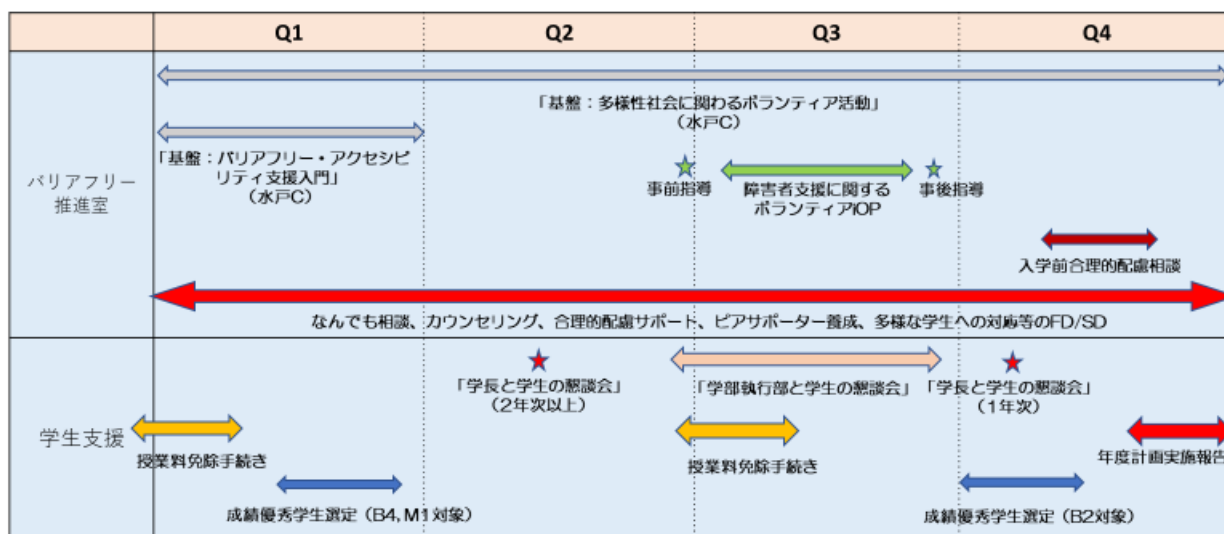
○ 学生支援部門

学修、生活、心身の健康、就職等のトータルなサポートによる学生の成長を促す学生支援を行っている。2つのセンターと2つの室を持っている。

[ 学生支援センター ]

学生生活全般について取り扱い、学生の成長を促す学生支援を行う。奨学金や授業料免除の申請、学生寮、サークル活動などの窓口である。茨大なんでも相談室およびバリアフリー推進室があり、それぞれ学生相談および障害のある学生向けの支援を行っている。

主な学生支援業務（バリアフリー推進室含む）

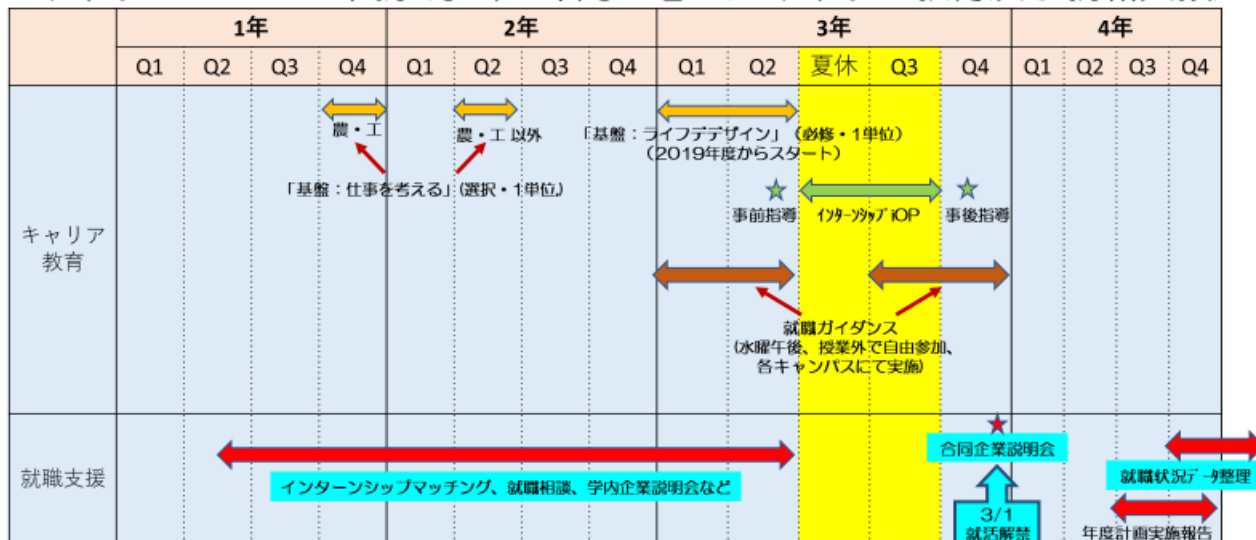


※ 上記のほか、入学式、オープンキャンパスでの説明、事件事故の対応などの業務がある。

[ キャリアセンター ]

就職支援や、インターンシップをはじめとする将来を見据えた幅広いキャリア支援を行う。就職相談や求人情報、インターンシップの受付などの窓口となっている。

キャリアセンター業務 (学部4年間に沿ったキャリア教育及び就職支援)



※ 上記のほか、オープンキャンパス、助成会などでの保護者説明や大学広報など、就職状況の資料提供を行っている。  
 ※ 3キャンパス間の支援格差の軽減に向けて、3キャンパスをVCSでつなぎ就職支援キャリア教育推進部会を行っている。  
 ※ COC+の計画遂行をサポートするために、週1回水戸キャリアセンターとCOC+の定例会議を行っている。

○ 国際教育部門

留学生教育及び日本語教育を実施し、国際社会に適応し活躍する人材を育成するためのグローバル教育を推進している。

[ グローバル教育センター ]

海外留学や研修、英語コミュニケーション力の強化など、グローバル教育を推進。留学や国際交流の相談のほか、外国人留学生の日本語教育や修学支援、国際交流会館などの窓口となっている。

月	活動記録
4月	交換留学生オリエンテーション (3日間) 交換留学継続生のためのガイダンス 外国人留学生新入生ガイダンス チューターガイダンス
5月	海外留学説明会 海外ボランティア・TOEFL 説明会 海外留学 Week 日本語研修コース レベル3プレゼンテーション 日本語研修コース日本体験学習 (農学実習)
6月	水戸市の姉妹都市アナハイム市の学生親善大使との交流

	<p>「5 学部混合地域 PBL IV」中間報告会 留学生の茶道・華道体験 Japanese Pop Culture A ポスター発表会</p>
7 月	<p>国際交流合宿研修 派遣留学生のための留学前ガイダンス 交換留学生向け帰国前ガイダンス（前学期） オープンキャンパス「国際交流留学案内」 留学報告会</p>
8 月	<p>「5 学部混合地域 PBL IV」最終報告会 公開講座「茨城大学で学ぶ留学生と考える『日本』（日本語研修コースレベル 4（総合）のプロジェクト成果発表会） 日本語研修コース レベル 3 総合最終発表会 Japanese Pop Culture B 発表会 県内高校生向け公開講座</p>
9 月	<p>日本語研修コースのオリエンテーション 阿見キャンパス新入留学生向けの集中日本語初級コースの開講 公開講座『外国人に日本語を教えてみよう！』開始（全 11 回 9 月～12 月）</p>
10 月	<p>ブリッジプログラム オープニングセレモニー・オリエンテーション 阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業） 阿見キャンパス日本語チャット（全 10 回 10 月～12 月） 交換留学説明会・報告会 国際社会青年育成育成事業 青年団との交流 留学生、チューター、教職員のための国際交流パーティー 日本体験学習：農学実習 ベトナム・ハイフォン大学の学生との授業交流 海外ボランティア・TOEFL 説明会 タンデム学習プロジェクト（10 月～2 月）</p>
11 月	<p>タンデム学習プロジェクト 情報交換会 日本体験学習：茶道・華道体験(11 月 26 日) ウィスコンシン州立大学スペリオル校との授業交流 IOP チュートリアル調査結果発表会 レベル 4 総合 プレゼンテーション Studies in Particular Field 発表会</p>
12 月	<p>第 15 回茨城学生国際会議 阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業） ベトナムの日本語教育を知るインターンシップ</p>
1 月	<p>阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業）</p>

① 部門の活動 [定例業務]

	桜ノ牧高校訪問・文化紹介・文化交流 Studies in Contemporary Japan ポスター発表会 交換留学生向け帰国前ガイダンス（後学期） チューター募集説明会 SD 研修「留学生向け窓口対応のための『やさしい日本語』を考えるワークショップ」 日本語教育プログラムガイダンス
2月	海外留学危機管理セミナー インドネシア・ジョグジャカルタにて留学生同窓会